

1. 設置趣旨

- 2050年までのカーボンニュートラル実現に向けて、我が国が強みを持つアカデミアのポテンシャルを最大限活用し、目標達成に貢献するための戦略的な支援が必要。
- 本年6月には、環境エネルギー科学技術委員会において、我が国はアカデミアの基礎研究力に蓄積と高いポテンシャルがあり、重要技術領域（蓄電池、水素・燃料電池、バイオものづくり等）において、大規模な公的投資を行う必要がある旨等を報告。
- 今後、革新的GX技術推進の方向性や、具体的な施策のあり方等を検討するため、環境エネルギー科学技術委員会の下に革新的GX技術開発小委員会を設置し、調査・検討を行う。

※「革新的GX技術」…将来の重要産業のグリーン成長（CO2排出削減や資源循環等の社会課題解決と経済成長の両立）に資する革新技術

2. 主な審議内容

- （1）革新的GX技術推進にかかる事項
- （2）研究開発プロジェクトの実施方針や事業体制 等

3. 今後のスケジュール

第1回（令和4年12月20日）：GX関連動向を俯瞰し、今後、アカデミアで行うべき研究開発の方向性等について議論

今年度内目途：GteX基金事業（令和4年度補正予算）に係る実施方針や研究開発方針について（3～4回程度開催予定）

それ以降：GteX基金事業に限らず、GXにつながる様々な領域や施策の方向性等について議論

第1回革新的GX技術開発小委員会の開催について

科学技術・学術審議会 研究計画・評価分科会

第11期環境エネルギー科学技術委員会 革新的GX技術開発小委員会（第一回）

【日時】令和4年12月20日 8:30～11:00 オンライン

【議題】

- (1) 議事運営について
- (2) GXに向けたグリーン分野に関する政策動向
- (3) GXを取り巻くアカデミア・産業界の研究開発・技術・産業動向等について
- (4) 国際動向、技術評価等の視点からの話題提供
- (5) GX関連重要領域の動向について話題提供
- (6) 総合討議

【委員】※ 五十音順、敬称略

石内 秀美 元先端ナノプロセス基盤開発センター（EIDEC）代表取締役社長

菅野 了次 東京工業大学全固体電池研究センター長/特命教授

五味 勝也 東北大学大学院農学研究科 教授

佐々木一成 九州大学副学長・主幹教授 水素エネルギー国際研究センター長 次世代燃料電池産学連携研究センター長

佐藤 縁 国立研究開発法人産業技術総合研究所エネルギー・環境領域 省エネルギー研究部門 総括研究主幹

◎ 杉山 正和 東京大学先端科学技術センター 所長

志満津 孝 株式会社豊田中央研究所 取締役

田中 謙司 東京大学大学院工学系研究科技術系戦略学専攻 准教授

田畑 哲之 公益財団法人かずさDNA 研究所長

所 千晴 早稲田大学理工学術院 教授

新田 芳明 日産自動車株式会社パワートレインEV技術開発本部エキスパートリーダー

平本 俊郎 東京大学生産技術研究所 教授

本郷 尚 株式会社三井物産戦略研究所国際情報部 シニア研究フェロー

本藤 祐樹 横浜国立大学大学院環境情報研究院 教授

水無 渉 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構技術戦略研究センターバイオエコノミーユニット長

○ 森 初果 東京大学物性研究所長